

(さつま町)

ものづくりの精神を基本に、お客様のニーズを捉えて常に挑戦し続ける会社です

1982年(昭和57年)9月の設立以来、一般機械部品加工及び装置組立を主たる業務としてきました。2011年(平成23年)には鹿児島県工業技術センターの協力を得て、地域資源であるシラスを利用した高品質なシラス素材「シラファイン」の開発に成功し、新たな事業を立ち上げ、化粧品業界という全く別の分野への挑戦も始めました。また、近年では地域の特産品を活かした食品分野での商品開発も始めています。



代表取締役社長 井川 猛志

## 会社概要

2024年2月1日現在

■所在地	〒895-1802 鹿児島県薩摩郡さつま町 田原2271-1
■TEL	0996-52-2380
■FAX	0996-52-3760
■E-Mail	info_h@igawas.co.jp
■URL	http://igawas.com/

■代表者	代表取締役社長 井川 猛志
■設立	1982年(昭和57年)9月
■資本金	3,000万円
■従業員数	57人
■事業概要	一般機械部品加工及び装置組立, シラス素材の研究開発・製造販売
■主要製品	金属加工、シラス素材(シラファイン)

## 高品質なシラス素材「シラファイン®(商標:第5436677号)」

火山噴出物であるシラスを、粉碎・焼成・分級といった処理を行い高品質なシラス素材へと加工した製品です。

従来製品に比べて白色度が高く粒度分布が非常にシャープで、且つ品質も安定しています。平均粒径が20 $\mu$ m未満の超微粒子となるFタイプと平均粒径が30 $\mu$ m以上の中空粒子を多く含む、低比重となるMタイプと2種類の製品を用意しており、タイプ毎に石けん、洗顔料の原料や軽量フィラーといった様々な用途への活用が期待できる製品となっています。

### シラファインの特徴

●高白色度



シラファイン

白色度:90(※)

(※)ハンター方式白色度(JIS P 8123)による測定値



従来のシラスパールン(例)

白色度:77(※)

(※)ハンター方式白色度(JIS P 8123)による測定値

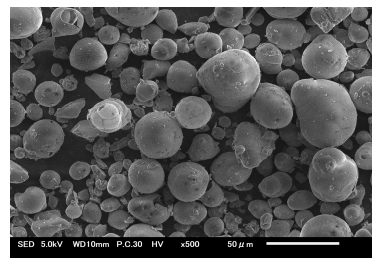
従来製品との色比較(白色度)

## 火山ガラスマイクロボールの製造方法(特許:第6343761号)

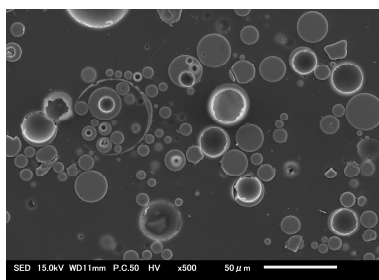
本発明は、シラスパールンの破砕物やシラスの微粒子が有している鋭利な部分を、消失させ、且つ強い機械的強度を有する火山ガラスマイクロボールの製造方法です。

真球に近い球状の中実体となっている事から、粒子の分散性が高く、強い機械的強度を有するといった特徴を持つ製品となります。

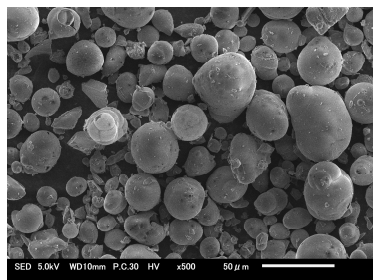
これまで鋭利な部分があるために、使用者を傷つけてしまうといった恐れがあり使用できなかった化粧品の原料としての活用も期待できます。また、中身が中空ではなく中実のため比重が重いことから、粘性の低い液中でも均一に分散させる事が可能となるため、シャンプー・ボディソープ等への配合も可能となります。



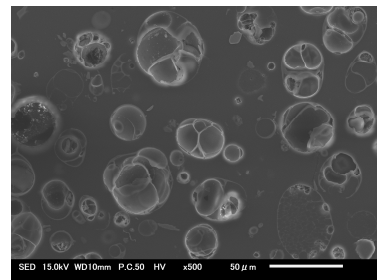
火山ガラスマイクロボール(表面)



火山ガラスマイクロボール(断面)



シラファイン(表面)



シラファイン(断面)